

2022年度

事業報告書

特定非営利活動法人 日本ASL協会

1 事業の成果

受講生にASL学習と、遠方の会員にもASLに触れてもらう機会を増やすべく、2021年度から会員サービスを開始した。コロナ禍中では、メールでの連絡が主体になり、なかなか浸透（理解）が広がらなかった。

社会教育事業は、外国人の新規入国宣言緩和を受け、[]が2022年3月下旬に来日したことにより、クラスやワークショップなど、徐々に対面の機会を増やすようにした。新型コロナウイルス感染症拡散による緊急事態宣言、まん延防止重点措置こそなかったが、第6波、7波や医療の緊急事態宣言があり、フィジカルディスタンスなどの制限は続いた。

[]は、2023年3月で勤務を終了するため、新講師を募集したところ、[]の採用を決め、3月末に来日。現在指導中である。

春期講座はASLクラス9、国際手話クラス2、合計11クラスを開講した。秋期は[]を採用し、ASLクラス10、国際手話クラス2、合計12クラスを開講した。それぞれ60名程度の受講があった。申込者が1名で成立しなかったクラスがあり、3ヶ月の特別クラスを設置した。常設ASLクラスとは別に、学んだASLを使って楽しく会話練習をする時間としてASL Loungeを土曜日月1回で実施。米国在住の[]に依頼し、1年間担当いただき、好評だった。

受講生同士の交流を図るため、ASL Zoneという受講生の集いの場（Zoom）を月1回程度開催した。

国際手話クラスは、例年通り入門、中級Ⅰ、中級Ⅱと3コースを実施した。日本人が教えているため、外国人ろう者をゲストに迎え国際手話で会話をする事で、本番に備えた実践的な練習をしたり、外部からのゲストを招いて国際手話で講演を行ったりして手話を学ぶ以外にも歴史や背景などを学ぶ機会を作った。それぞれのクラスは録画をし、後日日本人講師による振り返りを行うことにより理解を深めた。

交流啓発事業は、例年、招聘講師たちの海外での経験及び実績を基に企画している。[]の初講演会は、会場の飯田橋にある東京ボランティア・市民活動センターのインターネット状況が良くないため対面のみとしたが、配信希望はなかった。さよなら講演も同じく対面のみとした。パーティは宴会場で定食を個人で食べる方法とした。貸し切りだったのでゆっくり交流が出来た。講演以外の企画は、戸外で行うものもあり、パソコンの前から戸外へと徐々に対面を増やすようにした。

他、日本人講師によるチャットサロンなども開き、好評だった。

手話通訳派遣事業は講師派遣依頼が6件、通訳派遣依頼が5件あった。

国内外の各種団体との連絡調整及び協力事業は、例年行っているダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業が実施され、7月から9月にかけて2名の研修生を受け入れ、研修発表も対面で実施した。

日本財団助成事業では、帰国奨学生第16回帰国報告会を京都を会場に対面とオンラインで開いた。第19期の留学奨学生の募集を行った。

コロナ禍による減収は国や東京都などによる助成金が1件あり、補填した。新しい宣伝媒体としてインスタグラムを開始した。収益事業は行わなかった。

2 事業の実施に関する事

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 27,123 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
外国手話に関する各種の講演会、研修などの社会教育	米国からの招聘 A S L 講師による A S L 常設講座など	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	主にオンライン・事務所内教室、東京ボランティア・市民活動センター	7 人	講座生	延べ 1,646 人	6,641
	各種講座で使用するテキストの紹介	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	主にオンライン・事務所	3 人	講座生	延べ 1,646 人	
	国際手話講座 (入門、中級Ⅰ、中級Ⅱ、国際手話ワークショップ)	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	主にオンライン・事務所内教室	9 人	講座生	延べ 422 人	
国内外の聴覚障害者の生活全般について情報交換及び交流などを行なう啓発	A S L や海外のろう者事情に関する講演会及びワークショップ・交流会など	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	主にオンライン・事務所	9 人	会員、講座生、及び希望者(全国)	延べ 86 人	587
	会報発行による情報提供や相談受付ホームページや Email による情報提供	年 6 回 No1 4 月 No2 6 月 No3 8 月 No4 11 月 No5 12 月 No6 3 月	主に事務局	6 人	会員、講座生 *ホームページ、事務所ブログ閲覧者 : 不特定多数 *フェイスブック、ツイッター、インスタ フォロワー : 合計 4,240 名	130 人	
国内外における手話通訳及び講師の養成、派遣	国内外に A S L / 日本手話通訳派遣、及び A S L 指導などのための講師派遣(合計 11 件)	主なもの					488
		実施月	依頼団体		派遣人数	対象者数	
		6 月	筑波技術大学(映像)		1 人	不特定多数	
		7 月	個人		1 人	1 人	
		10 月	ODORIBA		4 人	60 人	
		2 月	東京都交通局		1 人	13 人	

国内外の各種 団体との連絡 調整及び協力	日本財団より助成 を得て、留学奨学 生・奨学生候補者選 出、国内研修・留学 サポート、帰国報告 会開催	4月1日 ～ 3月31日	日本財団 ビル、 事務所・ 教室	7人	海外留学 を希望す る聴覚障 害者ほか 関心があ る人 (全国)	不特定 多数	19,406
----------------------------	--	--------------------	---------------------------	----	--	-----------	--------

2022年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人 日本ASL協会

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1	受取会費		513,500
	正会員受取会費	140,000	
	一般会員受取会費	322,500	
	購読会員受取会費	51,000	
	家族会員受取会費	0	
2	受取寄附金	214	214
3	受取助成金等		19,942,409
	受取助成金（日本財団聴覚障害者海外奨学金事業）	18,942,409	
	受取助成金（事業復活支援金）	1,000,000	
4	事業収益		5,326,859
	外国手話に関する各種の講演会、研修などの社会教育 事業収益	4,624,399	
	国内外の聴覚障害者の生活全般について情報交換及び交流などを行なう啓発 事業収益	225,100	
	国内外における手話通訳及び講師の養成、その派遣 事業収益	388,360	
	国内外の各種団体との連絡調整及び協力 事業収益	89,000	
5	その他の収益		5,426
	受取利息	49	
	雑収入	5,377	
経常収益計			25,788,408
【B】 経常費用			
1	事業費		
(1)	人件費		2,724,429
	従業員給料	1,848,000	
	法定福利費	748,013	
	福利厚生費	57,600	
	通勤費	70,816	
(2)	その他経費		24,399,424
	テキスト輸入	0	
	招聘講師採用手当	0	
	講師・招聘講師手当	3,907,204	
	通訳料	147,250	
	印刷製本費	4,208	
	宣伝広告費	28,000	
	会議費	0	
	食糧費	14,427	
	旅費交通費	177,304	
	通信運搬費	81,305	
	消耗品費	3,831	
	修繕費	0	
	水道光熱費	0	
	地代家賃	1,083,900	
	賃借料	0	
	支払手数料	7,428	

日本での留学支援費	669,197	
海外での留学支援費	14,453,237	
留学支援事務経費	3,819,975	
雑費	2,158	
事業費計		27,123,853
2 管理費		
(1) 人件費		1,272,972
役員報酬	70,000	
役員給料	20,000	
従業員給料	822,000	
法定福利費	71,117	
福利厚生費	272,151	
通勤費	17,704	
(2) その他経費		1,207,140
宣伝広告費	9,000	
交際費	1,555	
会議費	0	
旅費交通費	2,640	
通信運搬費	173,537	
消耗品費	30,167	
修繕費	0	
水道光熱費	57,243	
地代家賃	464,532	
減価償却費	2,394	
保険料	15,450	
租税公課	216,000	
支払手数料	227,303	
雑費	7,319	
管理費計		2,480,112
経常費用計		29,603,965
当期経常増減額【A】－【B】・・・①		-3,815,557
【C】経常外収益		
固定資産売却益		0
過年度損益修正益		0
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
固定資産売却損		0
災害損失		0
過年度損益修正損		0
経常外費用計		0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		-3,815,557
法人税、住民税及び事業税・・・④		0
前期繰越正味財産額・・・⑤		11,803,099
次期繰越正味財産額③－④+⑤		7,987,542

2022年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 日本ASL協会

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】 資 産 の 部			
1	流動資産		
	現金預金	60,477,033	60,548,662
	未収金	6,262	
	前払金	1,910	
	棚卸資産	63,457	
	流動資産合計・・・①		60,548,662
2	固定資産		
	(1) 有形固定資産		4,790
	器具備品	4,790	
	(2) 無形固定資産		23,000
	電話加入権	23,000	
	(3) 投資その他の資産		4,452,560
	敷金	952,560	
	預金	3,500,000	
	固定資産合計・・・②		4,480,350
【A】 資 産 合 計 ①+②			65,029,012
【B-1】 負 債 の 部			
1	流動負債		
	未払金	56,763,328	57,041,470
	前受金	176,500	
	預り金	101,642	
	流動負債合計・・・③		57,041,470
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		0
負 債 合 計 ③+④			57,041,470
【B-2】 正 味 財 産 の 部			
	前期繰越正味財産額		11,803,099
	当期正味財産増減額		-3,815,557
正 味 財 産 合 計			7,987,542
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】			65,029,012

2022年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人 日本ASL協会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正、NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

繰越商品は、最終仕入原価法で評価しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却しています。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	社会教育 事業	交流・啓発 事業	通訳・講師 派遣事業	その他事業	事業部門計	管理費	総計
I 経常収益							
1. 受取会費					0	513,500	513,500
2. 受取寄附金					0	214	214
3. 受取助成金等				19,942,409	19,942,409	0	19,942,409
4. 事業収益	4,624,399	225,100	388,360	89,000	5,326,859	0	5,326,859
5. その他収益	34				34	5,392	5,426
経常収益計	4,624,433	225,100	388,360	20,031,409	25,269,302	519,106	25,788,408
II 経常費用							
(1) 人件費							
役員報酬	0	0	0	0	0	70,000	70,000
役員給料	0	0	0	0	0	20,000	20,000
従業員給料	1,386,000	231,000	231,000	0	1,848,000	822,000	2,670,000
法定福利費	213,351	35,559	35,559	463,544	748,013	71,117	819,130
福利厚生費	43,200	7,200	7,200	0	57,600	272,151	329,751
通勤費	53,112	8,852	8,852	0	70,816	17,704	88,520
人件費計	1,695,663	282,611	282,611	463,544	2,724,429	1,272,972	3,997,401
(2) その他経費							
テキスト輸入	0	0	0	0	0	0	0
講師・招聘講師手当	3,764,691	17,418	125,095	0	3,907,204	0	3,907,204
通訳料	0	74,250	73,000	0	147,250	0	147,250
印刷製本費	900	3,308	0	0	4,208	0	4,208
宣伝広告費	28,000	0	0	0	28,000	9,000	37,000
交際費	0	0	0	0	0	1,555	1,555
会議費	0	0	0	0	0	0	0
食糧費	1,515	12,802	110	0	14,427	0	14,427
旅費交通費	149,971	19,695	7,638	0	177,304	2,640	179,944
通信運搬費	62,804	18,081	420	0	81,305	173,537	254,842
消耗品費	1,238	2,593	0	0	3,831	30,167	33,998
修繕費	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	57,243	57,243
地代家賃	929,064	154,836	0	0	1,083,900	464,532	1,548,432
賃借料	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	216,000	216,000
減価償却費	0	0	0	0	0	2,394	2,394
保険料	0	0	0	0	0	15,450	15,450
支払手数料	7,428	0	0	0	7,428	227,303	234,731
日本での留学支援費	0	0	0	669,197	669,197	0	669,197
海外での留学支援費	0	0	0	14,453,237	14,453,237	0	14,453,237
留学支援事務経費	0	0	0	3,819,975	3,819,975	0	3,819,975
雑費	0	1,990	0	168	2,158	7,319	9,477
その他経費計	4,945,611	304,973	206,263	18,942,577	24,399,424	1,207,140	25,606,564
経常費用計	6,641,274	587,584	488,874	19,406,121	27,123,853	2,480,112	29,603,965
当期経常増減額	-2,016,841	-362,484	-100,514	625,288	-1,854,551	-1,961,006	-3,815,557

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位:円)

内容	金額	算定方法
な し		

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は7,987,542円ですが、そのうち3,770,214円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は4,217,328円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
日本財団聴覚障害者 海外奨学金事業	0	18,942,409	18,942,409	0	助成金の総額は37,580,000円。当期の活動計算書に計上した額18,942,409円との差額は未払金として貸借対照表に計上しています。
外国手話地域振興 基金	3,797,680	34	27,500	3,770,214	
合計	3,797,680	18,942,443	18,969,909	3,770,214	

5. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
器具備品	554,000			554,000	549,210	4,790
無形固定資産						
電話加入権（事務所電話）	23,000			23,000	0	23,000
投資その他の資産						
敷金（事務所賃貸）	952,560			952,560	0	952,560
定期預金	5,000,000		1,500,000	3,500,000	0	3,500,000
合計	6,529,560	0	1,500,000	5,029,560	549,210	4,480,350

6. 借入金の増減内訳

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
な し				
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科目	計算書類に 計上された 金額	内、役員と の取引	内、近親者 及び支配法 人との取引
(活動計算書)			
な し			
活動計算書計			
(貸借対照表)			
な し			
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状況並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費および事業費と管理費に共通する経費は従事割合に基づき按分しています。

2022年度 財産目録

特定非営利活動法人 日本ASL協会

(単位：円)

科 目	金 額	小 計	合 計
【A】 資 産 の 部			
1 流動資産			
現金預金		60,477,033	60,548,662
手元現金	22,210		
三井住友銀行 普通預金 1口座	26,589		
三菱UFJ銀行 普通預金 2口座	8,071		
みずほ銀行 普通預金 2口座	56,644,059		
ゆうちょ銀行 普通預金 2口座	3,776,104		
未収金		6,262	
前払金		1,910	
棚卸資産		63,457	
流動資産合計・・・①			60,548,662
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			4,790
器具備品		4,790	
パソコン1台、プロジェクター1台、テレビ電話1台	4,790		
(2) 無形固定資産			23,000
電話加入権		23,000	
事務所電話	23,000		
(3) 投資その他の資産			4,452,560
敷金		952,560	
事務所賃貸	952,560		
預金		3,500,000	
ゆうちょ銀行定期預金	3,500,000		
固定資産合計・・・②			4,480,350
【A】 資 産 合 計 ①+②			65,029,012
【B-1】 負 債 の 部			
1 流動負債			
未払金		56,763,328	57,041,470
協会事業	113,671		
日本財団聴覚障害者海外奨学金事業	56,649,657		
前受金		176,500	
2022年度 会費	148,500		
2022年度 受講料	28,000		
預り金		101,642	
源泉徴収税・住民税3月分	38,390		
社会保険料3月分	63,252		
流動負債合計・・・③			57,041,470
2 固定負債			
固定負債合計・・・④			0
【B-1】 負 債 合 計 ③+④			57,041,470
【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】 - 【B-1】			7,987,542

2022年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人

日本ASL協会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役 名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏 名			
1	○理事 監事	オオサキ ユカ		2022年 4月 1日	年 月 日
		大杉 豊		2023年 3月 31日	年 月 日
2	○理事 監事	アキヤマ ナミ		2022年 4月 1日	2022年 4月 1日
		秋山 奈巳		2023年 3月 31日	2023年 3月 31日
3	○理事 監事	オオタ タカ		2022年 4月 1日	年 月 日
		太田 琢磨		2023年 3月 31日	年 月 日
4	○理事 監事	タカサキ クミコ		2022年 4月 1日	年 月 日
		高草 久美子		2023年 3月 31日	年 月 日
5	○理事 監事	タケダ タイチ		2022年 4月 1日	年 月 日
		武田 太一		2023年 3月 31日	年 月 日
6	○理事 監事	ゴトウ ケイジ		2022年 4月 1日	年 月 日
		後藤 啓二		2023年 3月 31日	年 月 日
7	理事 ○監事	タモン ヒロシ		2022年 4月 1日	2022年 4月 1日
		田門 浩		2023年 3月 31日	2023年 3月 31日
8	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
9	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
10	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 日本ASL協会

	氏 名	
1	大杉 豊	
2	秋山 奈巳	
3	太田 琢磨	
4	武田 太一	
5	高草 久美子	
6	田門 浩	
7	加藤 久夫	
8	西村 健司	
9	川口 聖	
10	後藤 啓二	
11		
12		